

6月議会 監査委員に与党議員

地方自治法で監査機能を充実・強化し、地方行政の公正と能率を確保するために必ず地方自治体に置かなければならないと規定されているのが監査委員です。

浦安市には3名の監査委員が置かれ、そのうちの1名が議員から選任されることになっています。市長が選任した委員を議会が承認することが要件とされています。

今回、市長が議会に提案したのは市長与党会派所属の辻田明議員です。市長と共に与党として推進する立場にある議員が、どこまで厳正なチェック機能を保障できるのか?! 疑義が生じるところです。改選前の議員から選任された監査委員も与党会派所属議員でした。

監査委員も保守系会派などの 役職たらいまわしの道具に

また、地方自治法では、その任期を4年、「議員の任期」としていますが、従来保守系会派などの間で2年ごとにたらいまわしにされてきた実態があります。

15日の採決では公正な選任を求め、日本共産党は市長提案に反対しましたが、13対6で可決・承認されました。

- 反対** 【日本共産党】元木美奈子 井原めぐみ みせ麻里
 【明日のうらやす】折本ひとみ 堤昌也
 【無党派】広瀬明子
- 賛成** 【きらり・青山会】深作勇 山崎次雄 末益隆志
 宮坂奈緒 宝 新
 (※辻田明議員は欠席)
 【政風会】平野芳子 小泉芳雄 岡本善徳
 西山幸男 西川嘉純 鈴木家康
 【公明党】高津和夫 田村耕作



県警に申し入れる党市議団

県警が日本共産党に改善を表明

- ☆信号機設置(入船)
- ☆大型車進入禁止(東野)
- ☆交通規制検討(堀江)

入船橋アンダーパス開通にあわせ信号機が設置されます

シンボルロードの車両の分散化をねらい開通予定の「入船橋アンダーパス」。しかし開通による新たな車両の増大と安全対策への不安の声が地元自治会から寄せられていた問題で、日本共産党は市当局にも騒音対策と交通安全対策を求めてきました。

千葉県警には境川沿いのT字路への信号機設置を求めてきましたが、申し入れの席上「供用開始にあわせて設置の方向で考えている」ことを明らかにしました。



道路や信号機改善のご要望が日本共産党のアンケートに数多く寄せられ、その声をもとに2月13日に県警に11項目の改善を申し入れ、改選直前の3月議会でもとりあげてきました。その後の改善対策がどのように具体化されたのか、党市議団は去る5日、県警に伺い、報告を求めました。当代島に隣接した市川市島尻地区のマンション建設に伴う新たな危険な状況についても改善を求めました。

東野地区への大型車「終日進入禁止」へ

357号線から東野地区への大型車進入禁止について、現在午後10時から午前6時までの規制を許可車以外は終日全面規制にする方向で沿道の大型貨物事業者と調整中であることを明らかにしました。



島尻地区マンションからの車両増加問題「市からの相談に応じる」
 市川市島尻の大型マンション建設に伴い、当代島周辺や、旧江戸川沿い道路(当代島く猫実く堀江)は歩行者・自転車・自動車が、地域住民の生活を支える生活道路が「窓も開けられない」「ゴミ出しも命がけ」など、脅かされています。県警は「前回申し入れのあった南小付近は時間規制などを検討中。当代島などは、市の担当課が相談にのり、現況確認としていきます。」

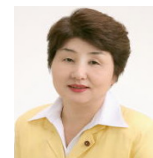


週刊 市議会報告

日本共産党

2007年6月18日

第999号



元木美奈子

入船4-37-14
 ☎355-8526
 minamotonton@jcom.home.ne.jp



井原めぐみ

東野2-8-13
 ☎353-4730
 i_megumi@d8.dion.ne.jp



美勢 麻里

北栄2-3-16-203
 ☎354-9269
 m5mise@jcom.home.ne.jp